

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	37664
事業名	がん患者の社会活動支援費					
評価担当課	所 属	保)ウェルネス ウェルネス推進			電話番号	011-211-3513
施策名	あらゆる世代の市民や企業の健康への意識が高まり、健康づくりや					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託			○ 補助・助成	○ その他	

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	がんは昭和51年から札幌市における死因の第1位であり、75歳未満がん年齢調整死亡率は減少傾向にあるものの、全国平均を上回る状態が続いていることから、がん対策のさらなる推進が求められている。
	事業内容(何を実施し)	(1)札幌市がん対策推進プランに基づき、市民に対し以下のとおりがん対策事業を推進する。 ① 働く世代のがん患者への支援事業 新規就労を希望する働く世代のがん患者への支援を行う。令和5年度は、新たに4人のがん患者の方から本事業の希望あり。札幌市会計年度任用職員の応募として履歴書を人事課に提出した。 ② がん対策認定企業事業 がん対策に積極的に取り組んでいる企業を認定する。令和5年度は2社が新たに加わり、認定企業は合計59社となった。なお、令和6年度からは、北海道のがん対策サポート企業等登録制度に合流。 ③ 精密検査受診勧奨事業 精密検査結果が未報告の受診者リストを医療機関に送付し、精検結果報告率を高めるとともに、将来的に精検未受診者に対し、受診勧奨を行う。 (2)第2次札幌市がん対策推進プラン作成 令和5年度がん対策部会にて、札幌市がん対策推進プランについて評価を行うとともに、第2次札幌市がん対策推進プランに盛り込む内容について検討し、提言する。令和6年4月より本プランを開始している。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	・科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実 ・がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築
	他都市の状況	働く世代のがん患者への支援事業：横浜市、神戸市、堺市、福岡市など
	市民参加の実施	■ 企画 □ 実施 □ 評価 □ 対象外

令和4年度決算額	0 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工
令和5年度予算額	6,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工
令和5年度決算額	7,281 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工
令和6年度予算額	26,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工

指標	アウトプット活動指標1	がん患者へのウィッグ及び乳房補正具購入費用助成件数			という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
					877	877	877
	↓						
	アウトカム成果指標1	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割			という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
					70.50%	70.50%	70.50%
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方						
	アウトプット活動指標2				という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2				という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	令和6年度より、第2次札幌市がん対策推進プランの開始に伴い、新たに「がん患者へのウィッグ・乳房補正具購入費の助成」を開始。がんと診断を受けた後も社会的課題による苦痛を受けることがないよう、医療に伴う外見の変化に対する支援等を推進していく。